

\*\*\*\*\*2013. 03.22\*\*\*\*\*

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

短編（科学のよもやま話）第180号

マダニによって媒介される他の感染症

\*\*\*\*\*



漢方の健康堂薬局の店主 長澤昭と申します。  
3月11日（金）に発生した東北地方太平洋沖地震により、被災された  
皆様に対し、心よりお見舞い申し上げます。

発行済みのメルマガは、当店ホームページからご覧頂けます（一部を除く）。



<http://www.kenkodo-igaku.jp/backnumber.html>



\*\*\*\*\*2013.03.22\*\*\*\*\*

短編（科学のよもやま話）第180号

マダニによって媒介される他の感染症

\*\*\*\*\*

日本紅斑熱、ライム病など多くの感染症がマダニによって媒介されることが  
知られています。

◎日本紅斑熱

○日本紅斑熱とは

紅斑熱は広く世界に分布しています。ロッキー山紅斑熱（北米大陸）、  
地中海紅斑熱（地中海沿岸）、クインズランドダニチフス（オースト  
ラリア）などが代表的なものです。わが国では1984年に患者が初めて

報告され、日本紅斑熱とよばれるようになりました。

病原体は、日本特有のリケッチアの一種リケッチア・ジャポニカで、野山に入り、マダニに刺されて感染します。しかし、全てのダニがリケッチアを持っているわけではなく、リケッチアをもつダニ（有毒ダニ）に刺咬されたときだけ感染します。主に西日本で春から秋にかけて年間約40名の患者さんが報告されています。治療が遅れると重症化し、死亡することがあります。

潜伏期間は2～8日で、頭痛、発熱（39℃）、倦怠感（けんたいかん）を伴って発症します。つつが虫病と同様に、発熱、発疹および刺し口が主要3症状で、ほとんどの症例にみられます。

#### ○治療・予防の方法

野山に入ったあとに疑われる症状が現れたら早期に受診することが重要です。予防は、発生時期および発生地を知り、汚染地域に立ち入らないことです。やむを得ず立ち入る際には皮膚の露出を避け、ダニ忌避（きひ）剤を使用し、作業後は入浴して注意深く付着ダニを除去します。

#### ◎ライム病

##### ○ライム病とは

ライム病はスピロヘータの一種であるボレリアの感染することで発症します。病原体を保菌しているマダニに刺されることによって感染します。ヒトからヒトへの感染、動物からの直接感染はありません。全身性

の多様な症状を示します。

欧米では現在でも年間数万人のライム病患者が発生し、さらにその報告数も年々増加していることから、社会的にも重大な問題となっています。

日本では、1986年に初のライム病患者が報告されて以来、現在までに数百人の患者が、主に本州中部以北（特に北海道および長野県）で見出されています。

○海外、とくに米国やヨーロッパでは、ライム病は慢性の全身性の疾患として知られています。これら渡航先で感染した場合、病状の進行に伴い、遊走性紅斑（ゆうそうせいこうはん）や萎縮性肢端（いしゆくせいしたん）皮膚炎などの皮膚症状、髄膜炎(ずいまくえん)や神経根炎（しんけいこんえん）などといった神経症状、関節炎などがみられる可能性があります。

○予防のために

ライム病の予防には野山でマダニに刺されないことが最も重要です。

以上、今週の内容でした。

\*\*\*\*\*

発行済みのメルマガは、当店ホームページからご覧頂けます（一部を除く）。

↓ ↓ ↓ ↓

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/m-magazine.html>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

\*\*\*\*\*

—[プロフィール]—  
[プロフィール]

■長澤 昭（ながさわ あきら）1952年 静岡県生まれ

1980年に薬局を創業。

2000年、毎日新聞「アミューズ」に、「漢方薬に詳しい薬局」として、  
全国わずか35店のうちの1店として取り上げられる。

2001年、約300の病名・症状別の「病気別漢方選薬システム」を完  
成させる。

現在は、当店HPにて公開中 <http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/m-magazine.html>

-----  
登録／解除の方法

↓ ↓ ↓

<http://kenkodo.web.infoseek.co.jp/melmaga.html>

（E-Magazine からご購入の方はこのメルマガの一番下に解除フォーム有り）

-----  
注意・免責事項

◎一般の方向けの内容なので、厳密な医学用語は使用していません。医学  
的な専門性から考えた場合、妥当でない表現があると思いますが、なるべく  
平易な表現を使用するようにしてあります。

◎個別の健康相談を行うものではありません。

◎体の状態は個人によって異なります。現在治療中の方はかかりつけ  
の主治医と相談をしてください。

◎ご自分の責任の範囲でご利用ください。記載内容を利用し生じた結果に  
ついて、当方では責任がとれませんのでご了承ください。

=====

薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報

発行者：漢方の健康堂薬局

発行責任者：長澤昭

<http://www3.ocn.ne.jp/~kenkodo/>

E-mail: <mailto:kenkodo@oregano.ocn.ne.jp>

「薬剤師だから知っている。3分間の薬と健康の裏情報」の本文は、  
著作権により保護されています。

ただ、個人的にお友達に転送することは自由です。その場合、このメルマガの一部だけを転送するのではなくて、全文を転送していただけると、うれしいです。よろしければ、お知り合いの知人、友人に教えてあげてくださいね（商用の場合を除く）。  
転載の場合はご一報ください。

---